

## 【東日本大震災から10年】専門家がマンションの安全性と対策を解説 分譲マンションは地震に強い？のウソ・ホント

業界初の個人向け総合不動産コンサルティング・ホームインスペクション（住宅診断）、マンション管理組合向けコンサルティングを行う“不動産の達人”株式会社さくら事務所（東京都渋谷区/社長：大西倫加）は、東日本大震災から10年を迎えるにあたり、『分譲マンション地震対策の基本 総まとめガイド』を3月9日（火）に公開します。

一般的に、鉄筋コンクリート造で建てられることが多い分譲マンションは「なんとなく地震に強そう」というイメージを持たれていることが少なくありません。しかし、建物によっては生命のリスクがあるような壊れ方をするもの、生命に関わるリスクは免れても災害後の継続使用ができないほどの壊れ方をするものなどもあります。

そこで分譲マンションをこれから購入する方や、購入し現在お住まいの方に向けて、建築士やマンション管理士が分譲マンション耐震設計の基礎知識、大地震後も使い続けることができる工夫が施されているか、管理組合単位の取り組みはされているか、などのチェックポイントを徹底解説公開。未曾有の大震災から10年という機会に、地震対策について改めて考え直すきっかけになることを目指します。専門家への取材・ご質問等はお気軽にお声がけください。



### 『分譲マンション地震対策の基本 総まとめガイド』公開中

【公開日】 2021年3月9日（火）～

【内容】（一例）

#### 1. マンション耐震設計の基礎知識

- ①建設された時期により耐震強度が違う
- ②地盤が弱い場所は建物の損傷が大きくなることも

#### 2. 大地震後も使い続けられる工夫はあるのか

- ①人命だけでなく財産も守るマンションの工夫
- ②部分的な破損を減らすマンションの工夫

#### 3. 管理組合単位の取り組みはどうか

- ①地震による損傷の修繕費用は積み立てていない
- ②長期修繕計画が見直されているか、修繕積立金はきちんと値上げされているか …… 他



【お役立ちコラム URL はこちら！】 <https://www.sakurajimusyo.com/guide/29076/>

■不動産の達人 株式会社さくら事務所■（東京都渋谷区/代表取締役社長：大西倫加） <https://www.sakurajimusyo.com/>

株式会社さくら事務所は「人と不動産のより幸せな関係を追求し、豊かで美しい社会を次世代に手渡すこと」を理念として活動する、業界初の個人向け総合不動産コンサルティング企業です。1999年、不動産コンサルタント長嶋修が設立。第三者性を堅持した立場から、利害にとらわれない住宅診断（ホームインスペクション）やマンション管理組合向けコンサルティング、不動産購入に関する様々なアドバイスを行う「不動産の達人サービス」を提供、2021年2月末日現在で51,500組を超える実績があります。

本件に関するお問い合わせは、下記までご連絡ください。

株式会社さくら事務所 東京都渋谷区桜丘町29-24 桜丘リージェンシー101 <https://www.sakurajimusyo.com/>

TEL 03-6455-0726 FAX 03-6455-0022 マーケティングコミュニケーション部：石原(いしはら) [press@sakurajimusyo.com](mailto:press@sakurajimusyo.com)